



買い物「困った」国見住民

唯一のスーパーが1月に閉店
コンビニ出店計画も時期未定

3団体、マーケット開き支援



買い物マーケットで生鮮食品などを買い求める地域住民。国見町

【国東】国東市国見町で唯一営業を続けていたスーパーが閉店し、住民の暮らした暗い影を落としている。跡地には生鮮食品コーナーを備えた大手コンビニエンスストアが出店を計画しているが、オープンの時期は未定。車がない高齢者らは毎日の食材を手に入れづらい状況となっており、地元の団体などが支援に乗り出している。

スーパーがなくなったのは今年1月下旬。関係者によると人口減少などで売り上げが伸び悩み、従業員確保も困難になってきたため閉店を決めたとみられる。町中心部から最も近いスーパー（豊後高田市香々地）は約6・5キロ離れており、路線バスでは片道約500

円の運賃がかかる。こうした状況を受け、町内の三つの支え合い団体で組織する「くこみ地域応援協議会語るう会」は2月上旬から、町内の生涯学習センター「みんなんかん」で買い物マーケットを開催。国東町のスーパーなどを招き、毎週水曜日に肉や魚、野菜などを販売してもらっている。

国見町伊美の「道の駅くこみにみ」は、これまで扱っていなかった豆腐や大きいサイズの牛乳などの販売を開始。店頭に並べる卵の量も増やした。7月中旬からは個人事業主が、町内での移動販売を計画している。

今月13日の買い物マーケットには大勢の住民が詰めかけた。鬼原さなみさん（73）町内千灯は、「香々地のスーパーまで買い出しに行かねばならず、近くでマーケットを開いてもらえると大変助かる」と笑った。

同協議会の芹川一敏さん（72）同は「買い物難民をつくらないため、仲間たちと一緒にマーケットを立ち上げた。6月末までは続けた」と話している。

（佐藤英司）



〔問①〕記事を踏まえて、次の文章内の（ ）に適切な文字や数字を入れて完成させてください。

国東市国見町で唯一のスーパーが今年1月に閉店した背景には、人口減少などによる売り上げの伸び悩みと（ ）の確保が困難になったことが考えられます。町中心部から最も近いスーパーまでは約（ ）km離れており、（ ）を利用すると片道約（ ）円の運賃がかかるため、車を持たない高齢者らの生活に大きな影響が出ています。

〔問②〕国東市国見町の住民たちが買い物に際して抱えている厳しい状況に対して、生涯学習センター「みんなかん」で行われている取り組みとして正しいものを全て選んでください。

- ア 豆腐や大きいサイズの牛乳の販売を開始した。
- イ 毎週水曜日に肉や魚、野菜などを販売してもらっている。
- ウ 町内での移動販売を計画中である。
- エ 国東町のスーパーを招いている。

〔問③〕国東市国見町では、人口減少によってスーパーが閉店したことで、多くの人が買い物に困る事態となりました。このことを踏まえて、人口減少によって地域にどんな困難が生じたり増えたりするかを考えてください。また、それに対する対応策も書いてください。

困難：

対応策：